

当院のシンボルマークは、患者さまに対する「まごころ」を漢字の「心」で表現しています。

# まごころ

MAGOKORO



地方独立行政法人

## 下関市立市民病院

SHIMONOSEKI CITY HOSPITAL

2026年 vol.53



▲2026年度新たな職員を迎えました。初心を忘れず、安心・安全の医療、より良いサービスの提供に努めてまいります。

### 特集 新任部長・技師長 就任のご挨拶

がん診療コーナー 免疫チェックポイント阻害薬について

お知らせ 新任医師のご紹介

もっと知りたい 腎不全看護認定看護師

地域の絆 ひろやま内科

さとう循環器内科医院

2026.6.1 下関市立市民病院広報年報委員会発行

下関市立市民病院

#### 基本理念

安心の優しい医療を提供し、  
市民から信頼される病院を目指します

#### 基本方針

- 市民のニーズに応じた最善の医療を提供します。
- 重点診療項目として、悪性疾患、救急及び生活習慣病に取り組みます。
- 安定した健全な病院経営を目指します。

# 特集

## 新任部長・技師長就任のご挨拶

2026年4月より就任いたしました心臓血管外科部長、副院長（看護部長）、リハビリテーション部技師長よりご挨拶申し上げます。



やすつね とおる  
心臓血管外科部長 安恒 亨

下関のみなさま、はじめまして。令和8年4月に心臓血管外科部長に就任しました、安恒亨と申します。

私の出身地は福岡県で、生まれ大学卒業まで太宰府で育ちました。

九州大学医学部を卒業して、九州大学病院心臓外科に入局し、これまでに九州大学、飯塚病院、横浜市立大学、北九州市立医療センター、産業医科大学、松山赤十字病院の心臓血管外科に勤務しました。下関には観光で訪れたことはありましたが、当地で勤務するのは今回がはじめてです。

下関の第一印象は道路がきれいに整備されていることです。毎朝、病院横のメタセコイアの並木道を通りますが、今は新緑がとても美しく冬のソナタのペ・ヨンジュンのような気分です。

さて、前任の木村聡部長（私は彼の6学年上です）はわずか1年で転職となりました。患者さんの中には

残念に思われている方も多いことと思います。昨年の「まごころ」第51号で当科の取り組みについて特集が掲載されていました。その路線はこれから変わリませんので、どうぞご安心ください。

外科系の診療科を紹介されて、いざ受診となると、恐ろしい手術を受けなくてはならないのでは？と不安に思われる患者さんもいらっしゃいます。確かに手術は外科診療の中心であり、手術でなければ治せない患者さんを治療（手術）することが外科医の任務です。しかし、同じ病気の診断を受けていても、患者さん一人ひとりにその病状や身体状況（その他の持病や体力的なことなど）はそれぞれ異なります。患者さんの背景をよく考慮して、最適な治療を提案できるように心がけておりますので、あまり不安にならずに受診なさってみてください。それではよろしく願いいたします。



とどろき ゆり  
副院長・看護部長 轟木 友里

この度副院長（看護部長）を拝命いたしました。当院の使命を果たすに当たり、ますます看護に対する期待と責任の重大さを感じております。

これから医療・看護を取り巻く変化は著しく、限られた人材の中でも安全で質の高い医療を提供するとともに、業務の効率化が求められていくと思われまます。

そのような中であって、急性期病院としての役割を確実に果たすためには、安心安全な医療・看護の実践力を備えた地域医療に貢献できる自

律した看護師が必要となつてまいります。また、院内の連携はもとより、患者さま、地域の医療機関の皆さまとの密な連携が、ますます重要であると感じております。

数年先には新築移転、下関医療センターとの統合も予定されており、大きな転換期を迎えます。これまで築いてきた信頼を礎に、市民の皆さまに選ばれる病院であり続けられるように、病院づくりに努めてまいります。

どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

この度、リハビリテーション部の技師長を務めることとなりました長谷と申します。

リハビリテーション部は理学療法士22名、作業療法士6名、言語聴覚士3名、助手2名で患者さまの自分らしい生活への復帰をサポートさせていただいております。

私が入職した下関市立中央病院時代は、理学療法士が5名しかいませんでした。徐々にスタッフの人数や職種も増え、より専門性の高いリハビリテーションの提供ができるようになったと感じています。

専門性を発揮しつつ、患者さまの意思を大切にし、希望を叶えるサポートができるように「患者さまの尊厳を守り、その人らしい暮らしの実現のため最善を尽くす」を今年度の目標としています。

新体制となりましたも、前任者同様、安心・安全で質の高いリハビリテーションの提供に努め、当院のリハビリテーションを受けて良かったと思っただけのリハビリテーション部となるよう努力してまいります。



はせ ちえ  
リハビリテーション部技師長 長谷 知枝



近年、がん診療では体の免疫の力を利用する「がん免疫療法」が広く行われるようになってきました。

免疫療法にはいくつかの種類があり、免疫チェックポイント阻害薬はその代表的な治療の一つです。

さらに最近では、がん細胞と免疫細胞の双方に結合し、免疫細胞ががん細胞を攻撃する働きを高める二重特異性抗体など、新しい免疫療法も登場し、治療の選択肢は広がりつつあります。

### 免疫チェックポイント阻害薬とは？

私たちの体には、細菌やウイルスなどの外敵から体を守る「免疫」という仕組みがあります。免疫は本来、体内に発生したがん細胞も異物

として認識し、攻撃する働きを持っています。しかし、がん細胞の中には免疫の働きにブレーキをかけ、免疫細胞からの攻撃を逃れてしまうものがあります。

免疫チェックポイント阻害薬は、この免疫のブレーキを解除することで、免疫細胞が、がん細胞を攻撃できるようにする薬です。現在では多くのがんで使用されるようになり、がんの種類や患者さまの状態に応じて治療が選択されています。

### 免疫関連有害事象(irAE)について

免疫が活性化することで正常な自分の細胞や臓器を攻撃する副作用「免疫関連有害事象(irAE)」が出現することがあります。皮膚・肺・肝臓・腸・内分泌など様々な

臓器に症状が現れる可能性があります。治療開始直後から数か月後、時には治療終了後に現れることもあり、注意が必要です。

### 当院のチーム医療の取り組み

当院では、治療開始前の評価や定期的な検査・診察を通してirAEの早期発見に努めています。また、irAEが疑われた場合には関連する診療科が連携して迅速に対応できる体制を整えています。医師、薬剤師、看護師など多職種が協力し、院内のチームにより、安全で質の高いがん医療の提供に努めています。

＜がん化学療法看護認定看護師＞  
上野 妙子

### 【連載エッセイ】

## 地域医療連携室

### 地域との連携

#### 「切れ目のない支援」

近年、医療を取り巻く環境は大きく変化し、地域全体で患者さまを支える体制への転換が求められています。

当院では入院と同時に、医師や看護師・地域連携室（退院支援部門）が協働し、治療後のことを見据え、患者さまやご家族とともに退院後の生活や医療について考えていきます。

「これから治療なのに、もう退院の話？」と感じられるかもしれませんが、ご家族にとっても、ご家族にとって、安心・安全な場所であるように、ご家族や患者さまご自身がこれからの過ごし方を決めていただくための大切な過程の一つであると考えます。

具体的には、リハビリテーションや継続治療が必要な方には転院先の紹介、自宅に帰っても介護が

必要な方には介護保険サービス・障害福祉サービス、看護や治療が必要な方には訪問診療や訪問看護の利用など、状態に応じて関係機関との調整を行います。

当部署は、室長である吉弘副院長の元、看護師2名、社会福祉士5名、公認心理士1名、事務員1名が在籍し日々の業務に励んでいます。

退院支援は当院だけで完結できるものではありません。患者さまやご家族が住み慣れた地域で安心して生活を継続するためには、地域医療機関や介護福祉施設・行政機関などとの連携が不可欠です。関係機関のみならず、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



地域連携部室長補佐 葛目 ちさ知

# 新任医師のご紹介



循環器内科

あまの かんせい  
医師 天野 寛世



循環器内科

のぎき しゅんや  
医師 野崎 俊哉



腎臓内科

ばば れお  
医師 馬場 玲央

2026年4月より18名の新任医師、研修医5名あわせて23名の医師が勤務しています。

新任医師含め職員一同、安全・安心の医療提供に努めてまいります。



腎臓内科

まつお けんと  
医師 松尾 健人



心臓血管外科

やすつね とおる  
部長 安恒 亨



心臓血管外科

かど ゆういちろう  
医長 角 裕一郎



外科

うえはら さちよ  
医師 上原 彩知代



外科

おがわ ゆうき  
医師 小川 祐希



外科

にしざわ こういちろう  
医師 西沢 晃一郎



脳神経外科

まえはら なおき  
医長 前原 直喜



整形外科

あゆかわ しゅうへい  
医長 鮎川 周平



整形外科

かねだ しんたろう  
医師 兼田 慎太郎



整形外科

おばた たかよし  
医師 小畑 天義



整形外科

くが ともまさ  
医師 久我 茂誠



整形外科

すえはら よしひろ  
医師 末原 由悠



泌尿器科

ごうだ さやか  
医師 合田 彩也香



皮膚科

おにつか まみ  
医長 鬼束 真美



耳鼻咽喉科

きたがわ りな  
医師 北川 理奈



研修医

おおくぼ もか  
大久保 杏咲



研修医

しんむら ともろう  
新村 友朗



研修医

たなか ゆうと  
田中 優斗



研修医

やの かえ  
矢野 夏絵



研修医

かわごえ こうたろう  
川越 光太郎

当院で働く職員を紹介します。

もっと  
知り  
たい。

腎不全看護認定看護師



「腎不全看護認定看護師」取得の  
きっかけを教えてください。

透析治療に対して「受けたくない」「つらい治療」といった不安を抱く患者さまは多く、そうした思いに十分に対応しきれないことに課題を感じていました。実際、透析導入後の患者さまからの「もっと早くはじめればよかった」といった声に、適切な治療提供と関わりが治療受容に影響を与えられるのではないかと考えるようになりました。

専門的知識と実践力を身につけ、根拠に基づいた説明と支援ができる

ように資格取得を目指しました。

「腎不全看護認定看護師」として  
どんなことに取り組みたいですか？

保存期から透析導入後まで切れ目のない支援を行い、患者さまが安心して治療を選択、継続できるように支えていきたいと考えています。

これまでも慢性腎臓病療養指導士として患者教育、継続支援を、腎代替療法専門指導士として治療選択支援を、フットケア指導士として合併症や重症化予防に努めてきました。今後は認定看護師として、これらの経験をもとに、より専門性の高い実践につなげていきたいと考えています。そして、病期や状況に応じ一貫した支援を行い、不安や抵抗感に寄り添い、その人らしい生活を支えていきたいです。

また、透析は難しいというイメージから、些細な疑問でも相談しにくいと感じているスタッフもいると思います。気軽に「この人に相談してみよう」と思ってもらえる存在となり、不安や疑問の解消につなげたいです。

仕事をしていくうえで大切にしていることはありますか？

患者さま一人ひとりの思いや生活

背景に向き合い、不安や迷いを含めて丁寧を引き出すことを大切にしています。

スタッフ間で考え方の違いに直面する場面でも意見を交わしながら、より良いケアを追求し、根拠に基づいた安全で確実なケアと学び続ける姿勢を大切にしています。

休日の過ごし方や、最近ハマっていることなどを教えてください。

休日は子供たちの習い事であるダンスや野球の手伝い、応援を中心に行っています。一番の応援者として成長を見守り、大変なこともありましたが、とても楽しく日々の活力につながっています。



▲腎不全看護認定看護師として寄り添ってまいります。

看護師  
だより  
Vol.21



クリティカルケア  
認定看護師  
やすむら 保村 ひろき 宏樹

クリティカルケア特定認定看護師として、重症患者さまの全身管理と早期回復を支えています。

特定行為（あらかじめ医師が定めた手順書に準じて看護師が診療の補助を行うこと）を活用し、呼吸や循環の変化に迅速かつ的確に対応することで、安全で質の高い医療の提供に努めています。また、多職種と連携しながらチーム医療の中心的役割を担い、患者さまやご家族に寄り添った丁寧な説明とケアを大切にしています。

さらに、現場教育や後進指導にも積極的に関わり、スタッフ全体の看護実践能力の向上にも貢献しています。

今後とも地域の皆さまに安心して治療を受けていただける環境づくりに取り組みんでまいります。



▲今年度の新人看護師研修の様子

# 地域の絆

当院と連携している医療機関等を紹介します。  
登録医の先生と当院とは、患者さまの病状に合わせた治療が行えるよう、密接な関係をつくっています。

下関市立市民病院 地域連携室

電話：083-224-3860 FAX：083-224-3861

## ひろやま内科

院長 ひろやま 弘山 なおしげ 直滋 先生



当院は、山の田交差点のすぐ近くに位置し、今年で開業 30 年になります。もともと循環器内科でスタートし、下関市医師会病院（閉院）に赴任後は、市内の開業医の先生方から紹介された患者さんの診療に従事していました。その時以来市民病院の先生方、職員の方には大変お世話になっております。現在は、狭心症や心筋梗塞を発症する患者さんを一人でも減らしたいとの思いで、その危険因子である糖尿病、高血圧症、高コレステロール血症等の診療に当たっています。

当院の患者さんは、開院当初からの患者さんも含めて、高齢の方が多数を占めますので、患者さんとはゆっくり説明しながら診療をしています。当院まで通院が難しくなった患者さんについては訪問診療も行っており、最近は、火曜日と木曜日の午後を訪問診療に当て、外来を閉めています。

精密検査や高度医療が必要な場合には、市民病院をはじめとする総合病院にお願いすることになりますが、紹介・逆紹介を含め病診連携がますますスムーズになり、市民の皆様にとってより良い医療提供が進むように、微力ながら貢献できるように努めてまいります。どうぞよろしくお願い致します。

〒751-0838 下関市山の田本町1-1 友田ビル1階 TEL：083-254-2202 <内科・循環器科>  
月・水・金：9:00～12:30、14:30～18:00 火・木・土：9:00～12:30 (午後休診)

## さとう循環器内科医院

院長 さとう 佐藤 たかし 孝志 先生

このたび、令和8年1月、小月地区に「さとう循環器内科医院」を開院いたしました。

診療科は循環器内科を専門とし、高血圧、糖尿病、脂質異常症などの生活習慣病管理をはじめ、発熱外来や各種健康診断、予防接種など幅広く対応しております。

地域医療を支えるうえで、下関市立市民病院の高度で専門的な医療体制は欠かせない存在であり、当院といたしましても病診連携を大切にしながら、地域医療の一端を担ってまいりたいと考えております。専門的な検査や入院加療が必要な患者様につきましては、適切な時期に下関市立市民病院へご紹介させていただきたいと思っております。また、退院後の継続診療や慢性疾患管理につきましても積極的に協力させていただき所存です。

微力ではございますが、地域住民の健康増進と地域医療の発展に貢献できるよう努めてまいりますので、今後ともご指導、ご鞭撻のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

〒750-1143 下関市小月駅前1-6-25 TEL：083-282-0137 <循環器内科・内科>  
月・火・水・金：8:00～12:00、14:00～18:00 木・土：8:00～12:00 (午後休診)



# 外来診療のご案内

2026年 6月1日現在 (※)…非常勤医師

診療科	曜日	月	火	水	木	金
総合診療科		中塚 昭男	中塚 昭男	中塚 昭男	中塚 昭男	中塚 昭男
内科・消化器内科		保利 喜史(※)		森下 寿文(午前)		森下 寿文(午前)
内科・呼吸器内科		真鍋 大樹(※)(午前)				鳥井 亮(※)(午前)
内科・循環器内科		金子 武生/野田 裕剛(※)	金子 武生	安田 潮人/野崎 俊哉	辛島 詠士	辛島 詠士/天野 寛世
禁煙外来(午前・予約制)						有馬 岳史(※)
内科・腎臓内科			松尾 健人 盛田 大輔(※)(午前)	濱小路 友哉(※)(午前)	坂井 尚二(※) 馬場 玲央	
内科・血液内科			久保 安孝		久保 安孝	
内科 リウマチ膠原病内科		大田 俊一郎 久志本 和郎 (地域連携室 紹介のみ)	大田 俊一郎 (地域連携室 紹介のみ)	大田 俊一郎 久志本 和郎	木村 光一(※) (第1・第3・第5)	大田 俊一郎 久志本 和郎
糖尿病内分泌代謝内科		山田 健太郎	小丸 倫子	吉森 章人	山田 健太郎	小丸 倫子
感染症外来			白石 研一郎(午前)			
神経内科(午前中・予約制)				本田 真也(※)		
精神科				朴 成祐(※)午前		
心臓血管外科			安恒 亨		上野 安孝/栗栖 和宏	
外科	午前	萱島 理/宮竹 英志 中原 千尋	松下 章次郎 中原 千尋	大谷 和広 宮竹 英志	萱島 理	松下 章次郎 大谷 和広
	午後	院長外来(院外紹介) 萱島 理/宮竹 英志	乳腺外来 松下 章次郎	大谷 和広	ストーマ外来(第2・第4)	乳腺外来 松下 章次郎
		乳腺外来(第3) 自見 政一郎(※)	中原 千尋		萱島 理	大谷 和広
呼吸器・抗酸菌症外来(呼吸器外科)			吉田 順一		吉田 順一	
呼吸器腫瘍センター(呼吸器外科)			井上 政昭		井上 政昭 水内 寛	名部 裕介
脳神経外科		尾中 貞夫(午前)	前原 直喜(午前)	尾中 貞夫(午前) 前原 直喜(第3午前)		尾中 貞夫(午前) 前原 直喜(午前)
整形外科	再診	白崎 圭伍 鮎川 周平/小畑 天義	石津 研弥 渡邊 哲也/兼田 慎太郎	飯田 圭一郎 石津 研弥/末原 由悠	飯田 圭一郎 白崎 圭伍(午前)	渡邊 哲也(午後) 鮎川 周平/久我 茂誠
	新患	鮎川 周平 白崎 圭伍/末原 由悠	渡邊 哲也 石津 研弥/小畑 天義	飯田 圭一郎 石津 研弥/久我 茂誠	飯田 圭一郎 白崎 圭伍/兼田 慎太郎	鮎川 周平/兼田 慎太郎(午前) 小畑 天義(午後)
泌尿科	一診(初診)	合田 彩也香		平儀野 剛	小川 将司(※)	合田 彩也香
	二診(予約のみ)	平儀野 剛	吉弘 悟	合田 彩也香	吉弘 悟	吉弘 悟
眼科		村田 晃彦	村田 晃彦	村田 晃彦	村田 晃彦 ロービジョン外来(第4午後)	村田 晃彦
放射線診断科			山砥 茂也			
放射線治療科		有賀 美佐子	有賀 美佐子	有賀 美佐子	有賀 美佐子(午前) 上田 和志(※)(午後)	有賀 美佐子
小児外科				九大派遣医師(※)(午前)	中村 晶哉(※)(第2・第4午後)	
産婦人科	午前(一般外来)	前田 博敬	前田 博敬	前田 博敬	前田 博敬	
	午後(更年期外来)		前田 博敬(予約のみ)			
疼痛外来 ペインクリニック内科	午前		藤原 義樹(※)			藤原 義樹(※)
	午後		藤原 義樹(※) 午後の外来は13~14時受付			門脇 史宜(※)
皮膚科		鬼塚 真美(午前)	鬼塚 真美(午前)		鬼塚 真美(午前)	鬼塚 真美(午前)
耳鼻咽喉科		平 俊明 北川 理奈	平 俊明 九大派遣医師(※)	平 俊明 北川 理奈	平 俊明 北川 理奈	平 俊明 北川 理奈
歯科・歯科口腔外科		上原 雅隆 西川 健	上原 雅隆/西川 健 長畑 佐和子	上原 雅隆 西川 健	上原 雅隆/西川 健 長畑 佐和子	上原 雅隆 西川 健
緩和ケア外来					宮竹 英志(午前)(予約制)	
救急科(午前・午後)		中原 千尋/尾中 貞夫 中塚 昭男	尾中 貞夫	中原 千尋	中原 千尋/尾中 貞夫 中塚 昭男	中原 千尋 中塚 昭男

- ◆糖尿病教室 (要予約：内科外来にお問い合わせください。)
- ◆ペースメーカー外来 (内科外来：要予約) 毎月第3月曜日13:00~15:00 (第3月曜日が休日の場合は第4月曜日)
- ◆ロービジョン外来 (眼科外来：要予約) 視覚に障害があるため生活に何らかの支障を来している方への支援
- ◆整形外科は再診・新患ともに完全予約制です。急患はご相談ください。

病院ホームページ  
こちらから



地方独立行政法人  
**下関市立市民病院**  
SHIMONOSEKI CITY HOSPITAL

〒750-8520 下関市向洋町一丁目13番1号  
TEL:083-231-4111(代表) FAX:083-224-3838  
ホームページアドレス <https://shimonosekicity-hosp.jp/>  
地域連携室(紹介予約) 専用TEL:083-224-3860 専用FAX:083-224-3861



禁煙外来を行っています。当院は敷地内禁煙です。ご協力をお願いします。